

「一般高齢者調査」の変更点について

●規模

	規 模	回答率	有効回答数
平成22年度	3,500人	77.9%	2,727人
平成25年度	3,500人	67.7%	2,368人
平成28年度	3,000人×2 基本調査と重点調査	80.0% (目標)	2,400人×2 (目標)

●設問

平成25年度	平成28年度(案)
一般高齢者調査	① 一般高齢者基本調査
1 基本属性 (家族、収入)	1 基本属性 (家族、収入)
2 住まいのこと	2 住まいのこと
3 健康状態	3 健康状態
4 日ごろの生活	4 日ごろの生活
5 いきがいづくりや社会参加	6 介護予防
6 介護予防	10 介護保険制度
7 介護や医療が必要なとき	12 権利擁護
8 緩和医療・ケア	13 緊急時の避難
9 看取り	14 健康・福祉サービスの窓口
10 介護保険制度	37問
11 認知症	
12 権利擁護	② 一般高齢者重点調査
13 緊急時の避難	1 基本属性 (家族、収入)
14 健康・福祉サービスの窓口	5 いきがいづくりや社会参加
56問	7 介護や医療が必要なとき
	8 緩和医療・ケア
	9 看取り
	11 認知症
	プラスアルファの質問
	28問+α

<効果>

- ・第6期の重点3つについて、新たな設問を加えることができる。
- ・設問数が減るため、回答率の上昇が望まれる。